



INFORMATION

高知ヨットクラブ会報

2026/05/22

<https://kyc1970.web.fc2.com/>

夏のイベントスケジュール

6月13日(土) 17:30～ ビアパーティー	
場所:アレグリア帯屋町 高知市帯屋町 2-2-9 CENTERO2F TEL 050-8889-5460	クラブ費がまだの方はKYCの口座へ振り込をお願いします。(1年分前納6,000円)
会費:大人 6000円 小学生 2200円 3歳～ 550円 ※ソフトドリンクのみの方は1250円引きです 事前にご連絡ください。 ※当日キャンセルの場合 2200円お支払い	
出欠連絡を6月3日までに事務局へ！ メール・または掲示板へ！ 期限をまたずにスングニ連絡ください。 ソフトドリンクのみの方はその連絡もネ！	前納制になっています。ほとんどの方が入金済みですが、不明の方は会計の島田さんまで問い合わせてください。
6月14日(日) ポイントレース 本部艇:朔風	
・ 桂浜沖 スタート 10:00 予定 桂浜沖上下 各艇の顔が見える短いレースで、2週り or 1週りを予定 詳細は後日ホームページで確認して <掲示板にレース委員長が掲載します>	
7月18日(土) みなと祭りの前日準備	
8:00～ 掃除・テント張り・ビアサーバー準備・買い出し等	
7月19日(日) よさこい・みなと祭りヨットレース <異骨相カップ> 本部艇:オレンジ	
8:00 集合 10:00 レーススタート 桂浜沖～甲殿沖～ 12:00 タイムリミット 帰次次第 ガーデンパーティ ～ジュウジュウ グビグビ～ 会費:一人 1,000円(小・中学生 500円) * 年間ポイントレース扱いです。 ゲストにはボーナスポイント0.02/1人 レースフィ:1艇 2,000円 一般からの参加者を各艇に振り分けさせていただきますのでよろしく。 県外からの参加者も大歓迎です。 [法令遵守:飲酒運転をしない段取りを!!] みなと祭り実行委員会(四国運輸局・高知県・高知市等)のポスターにも掲載!	
8月16日(日) ポイントレース 本部艇:ドーン	
詳細は後日ホームページで確認して <掲示板にレース委員長が掲載します>	
9月19日(土)・20日(日) 秋季クルージング	
東や西や～～～何処に行こうかな!	
10月18日(日) ジョン万カップ 本部艇:オレンジ	
早朝スタートで一子簪レース 詳細は後日ホームページで確認して <掲示板にレース委員長が掲載します>	

11月15日(日) ポイントレース 本部艇:雪風
詳細は後日ホームページで確認して <掲示板にレース委員長が掲載します>
12月12日(第2土曜日)総会・ハーバー清掃・忘年会 ~ 日程を予定に入れておいてね。 面白いプランがあればクラブ役員またはメールでご提案ください!

☆☆新入会員の方から自己紹介です☆☆

◎下元さん（土佐ブルーマリクラブからの合流です）

この度入会させていただくことになりました下元です。小学生の時に近所の方の漁船で桂浜沖へ連れ出してもらった時に、キラキラと眩しく光る景色に魅せられ海好きになりました。その後友人の父親のヨットに乗せていただき、エンジン音がなく波を切って進む爽快さを忘れられず 30代半ばで 22 フィートのヨットに乗り始め、今は 3 艇目でジャヌーSUNFAST36 に乗っております。まだ現役ですので船を出す機会が少ないのですが、徐々に時間を作って沖に出たいと思っております。よろしくお願いいたします。

◎田所さん（土佐ブルーマリクラブからの合流です）

昭和 21 年 6 月 20 日高知市生まれ。ヨットを始めたのは 22 才頃で今から 50 年くらい前ですが、ヨット雑誌「舵」でデンギーの自作記事を見つけ 3.6M クラスを自作し浦戸湾で走らせたのがヨットとの始まりです。当時、今は亡き平田君も興味を示し一緒にセーリングを楽しんだりした事が思い出されます。その時の思い出として浦戸湾航路で・西風のブローで艇が横倒しとなり前方向より大型船が往來して肝を冷やした事も。就職後、東京では会社の同僚がクルーザーのクルーでしたので、三崎でクルーザーと一緒に乗船させてもらっていました。海外にいく機会がありスエーデンでの北欧ヨットショーに行けたのは良き思い出として残っています。ナヤドの工場を見学する機会があり丁寧にチーク材を加工する職人さんを見学することが出来て感激でした。会社を定年退職し自艇を購入し(ベネーオセアニス 3 6CC)新西宮ヨットハーバーから高知港へ回航する事となり 3 人で操船。当日は 3 月の春一番の吹き荒れる海況で淡路島経由、日和佐、室津港と初めての航海で海の厳しさを経験しました。今回高知県ヨットクルージングネットワークに入会申込をすることとなりました今後共宜しく願います。

◎堅田さん

67歳です。20年位前に川野さんと知り合いになり雪風に乗せて頂く様になりました。間10年位仕事で東京に居た為、あまり乗せて頂く機会が無かったのですが、10年位前帰省して雪風のクルーとして年数回レースに参加させて頂いています。最近川野さんは足の調子が悪いみたいで雪風を手放しました。私は海やヨット、高知ヨットクラブの雰囲気が好きで、新年会、忘年会にも参加させて頂いています。もう歳ですが、これからも高知ヨットクラブに関わりたく、今回入会させて頂きました。今後とも宜しく願い致します。

◎植松さん

生年月日 昭和 44 年 9 月 8 日 香川県生まれ

1988 年 3 月 高松工芸高等学校卒業

同年 4 月 日本オーチスエレベータ株式会社 就職

2025 年現在 同社高知出張所勤務(休職中)

ヨットの事を全く知らないまま始めましたので、ご迷惑をおかけすると思いますが、これから楽しみながら活動して行きたいと思えます。よろしくお願いいたします。

(事務局) かなりの頻度で泊まり込みながら錦水のメンテナンスをされています。DIY も得意な様で、本職のような道具もたくさんお持ちです。いろいろ教えていただいています！高所がニガテとのこと。

◎仁尾さん

生まれも育ちも高知の男です。ヨットの知識は今は無いですが、これから勉強してきたいと思うのでよろしくお願いします。

(事務局) 数年前から KYC の活動に参加してくれています！今後ともよろしくお願いいたします。

◎小宮山さん

昨年、海の近くに住みたくて定年退職、親の介護終了を機に奈良県から安芸市へ移住しました。

海を満喫できるヨットには以前から大変興味がありました。高知ヨットクラブのホームページを見つけ連絡させていただきました。分からない事だらけですが宜しく御指導の程お願いします。

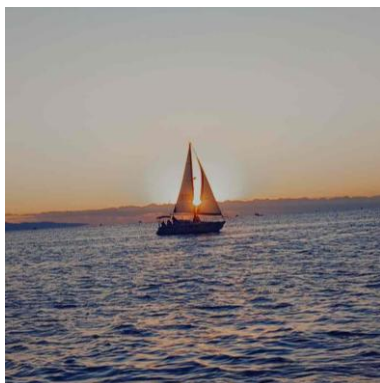
◎城戸さん

忘年会から参加させていただいています。久しぶりにヨットに乗っていたころを思いだしてとても楽しい気分になりました。高知に移住して3年ですが、これを機に是非またヨットライフを始めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

●忘年会@華珍園別館



●初日の出セーリング&お雑煮パーティ



●新春宇佐レース&萩之茶屋で新年会



●昨年度優勝は朔風でした！おめでとうございます。



●KYC で活躍した艇が次世代のオーナーの下へ。朔風は谷脇さん、雪風は井上さん、ダムレイは堅田さん、錦水は植松さんに、それぞれバトンタッチされました！ご活躍を期待しております。

●今年もシーズンが到来しましたね。日本各地、また外国の方も KYC を経由してクルージングを続けています。見かけた際には、また困ってそうな様子あればサポートお願いいたします。

◎恒例企画 新オーナー突撃取材！ 今回は植松さんにお話を伺いました◎

(事務局:事) ヨットを始めようと思ったきっかけを教えてください。

(植松さん:植) もともとキャンプが好きだったんです。カヤックで川下りをしている際に、ここに荷物を沢山積んで移動するのもいいなと思って。クルーザーの要領ですね。それで最終的にヨットになったという形です。

(事) じゃあ冒険好きなわけですね！

(植) いえ、基本的にすごいびりなんで、安全なことしかないんですよ(笑) なのでヨットも、レースするよりものんびりできることまで行ってそこでゆっくりできたらいいな、って感じです。

(事) 錦水のオーナーとなってから、本当にマメにメンテナンスされてましたが、概ね整ったという感じですか？

(植) そうですね。船の中はだいたい手が入ってて、ガスで調理もできます。冷蔵庫を稼働させるためのソーラー出力が足りないんで、今はその作業をしています。

(事) DIY得意な植松さんならなんでもできそうですね！

(植) いや、いざ何か作業すると結構いい加減になってしまうんですよ(笑)

(事) セーリングに関係するところはどうですか？

(植) 概ね大丈夫です。セールもとても綺麗ですし。雨漏りもなんとか直しつつ。船底FRPの損傷部位もすべて手を入れました。いろんな人がみんなで手伝ってくれて助かりました。

(事) 今後の展望とか、クルージングで行きたいところなどありますか？

(植) もうちょっと島田さんの船に乗せてもらってセーリングを教わろうかと思います。秋になって涼しくなったら宇佐の湾の中へ行ってみたいです。

(事) 自信さえつけば、あとは飛び出すだけですな！松木さんも四国一周した直後に沖縄まで行ってましたし。

(松木さん) 行きだしたら、すぐに植松さんもどっか行きたくなりますよ(笑) デイセーリングの連続ですから。

(事) アイランドホッピングしながらですね。

(植) 完全に一人で行くようになってからですね(汗) 自信がついたらですね！

※笑顔で取材に応えてくれた植松さんでした。これからの冒険にご期待ください！

